

琉球大学学術リポジトリ

沖縄県の高校生の価値観と興味に関する調査研究（第二報）

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学教育学部 公開日: 2018-04-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 下地, 敏洋, 島袋, 恒男, Shimoji, Toshihiro, Shimabukuro, Tsuneo メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/39210

沖縄県の高校生の価値観と興味に関する調査研究(第二報)

下地敏洋・島袋恒男

Senior High School Students' Interests and Values in Okinawa (2nd Report)

Toshihiro SHIMOJI, Tsuneo SHIMABUKURO

Abstract

Purpose of the Study: The main purpose of this study is to report the result of questionnaire survey on interests and values of public high school students in Okinawa.

Design and Methods: The authors carried out the questionnaire survey on high school students' interests and values at 6 prefectural high schools in Okinawa. Respondents (N=1323) completed the questionnaire. Questions of each category were analyzed with Cluster analysis and the results were shown based on the correlations among each category.

Results: Students' interests are categorized into 6 factors such as "interests in modern and social issues" and "interests in future and academic works", and their values are categorized into 4 factors such as "daily life norms" and "school life norms". The results also show that several differences between genders and grades are found in some questions and among several factors. Female students have positive attitudes toward many questions and factors compared to that of counterparts. Third-year-student tend to have positive interests in social issues compared to their counterparts.

Implications: It is a good way for high school students to have more chances to talk about many topics with parents and teachers to improve their motivation toward to academic works and future jobs. Therefore, carrier education focused on long life education should be considered in high schools, especially for male students.

1. はじめに

沖縄県は地理的に日本の南西に位置し、東南アジアの玄関口として、東南アジアや中国など諸外国と交易及び人的交流を推進してきた歴史がある。そのことは、沖縄県の伝統芸能や文化形成の過程、思考様式及び生活習慣にも影響を及ぼしてきたものと考えられる。

また、1879年の「琉球処分」で琉球国(琉球藩)が解体され、日本に編入されることで、沖縄県としての歴史が始まり(照屋, 平成26年)、1945年6月23日の組織的な沖縄戦の終結など他

の都道府県と違う歴史を歩んできた。このことは、沖縄県の経済及び教育環境にも大きな影響を与えてきた。

現在、沖縄県は高い失業率(平成29年8月の完全失業率は3.4%)、低収入、大学進学率の低さ、就職内定率の低さ、高校生の中途退学率の高さ、不登校児童生徒の増加、学力など教育を取り巻く環境は、課題が山積している。これらの課題は、学校教育だけで克服できるものではなく、県民が英知を結集して解決すべきものである。

沖縄県教育庁(2017)によると、沖縄県高校生

の国公立大学合格者は、平成27年度1,368人(1995年度511人)で大学進学率も39.2%(平成28年度)と向上しているものの、全国比(54.7%:平成28年度)では最下位である。大学等志願率は48.1%(41位:全国61.0%)であるが、平成28年度入試大学センター試験現役志願率は28.7%(全国43.4%)で、全国最下位となっている。

沖縄県高校生の就職内定率及び就職後の定着率(早期離職率)は全国最下位の状況であり、学年横断的な継続した取り組みが必要である。就職内定率は93.6%(平成27年度:全国99.7%)である。

平成27年度、県立高等学校の中途退学者数は707人(1.6%)で過去最少となった。平成25年度の中途退学率は2.6%、平成26年度は2.2%であった。平成27年度の中途退学の主な理由は、「進路変更」が57.9%、「学校生活・学業不適応」が12.3%である。

平成27年度、県立高等学校の不登校者数は1,268人、1,000人当たりの不登校生徒数は28.8人で、全国平均14.9人と比べ約2倍の差がある。不登校の要因は、「あそび・非行」33.1%、「無気力」27.1%、「不安」9.4%である。

このような状況の中で、高校生の興味・関心及び価値観(善悪観)の特徴や関連要因との相関関係を把握することは、グローバル社会や生涯学習時代を見据えたキャリア教育の在り方を考える上でも重要であると考えられる。

沖縄県立那覇商業高等学校の沖縄県高校生の価値観と興味関心に関する調査研究(1996年)によると、「価値観と興味・関心に性差が大きく、学年間では大きな差がない」、沖縄県高等学校教育で「学習指導と生徒指導に大きな課題、特に男子の心理的発達に課題がある」と指摘している。しかしながら、高校生の興味・関心及び価値観(善悪観)の特徴に関する研究は多く見られない。

国立青少年教育振興機構(2015年)の日本・米国・中国・韓国の高校生の生活と意識に関する調査報告書、及び松井(1999年)の日本、アメリカ、中国を含む7カ国の中学生・高校生の価値観に関する研究調査の中で、①正義感や思いやりの気持ちが弱い、②人生の目標が一番明確でない、③自国で暮らすことに満足している、④自尊感情が低い等、日本の高校生の特徴等について述

べている。

今回の調査研究において、現在の高校生の興味・関心及び価値観の特徴を把握することと、1993年の調査結果と比較することで、ここ20年間で変化のみられた項目及びそうでない項目の確認、沖縄県高校生の特徴や課題等を把握することにした。これらの結果を踏まえ、今後の沖縄県高校教育のあり方、特にキャリア教育のあり方について提言することを目的としている。

本稿では、アンケート調査結果の性別、学年別のデータ、クラスター分析による興味・関心及び価値観(善悪観)のクラスター、各クラスターと学校適応の相関関係について述べる。第三報以降において、価値観(善悪観)のクラスターと学習行動の相関関係及び各クラスター間の相関関係、調査結果に影響を与えたと推測される沖縄県の教育の背景要因等について述べる。

2. 研究方法

(1) 調査対象者

本調査は、平成8年度の調査結果と可能な限り比較検討するため、那覇地区及び近郊の高等学校、普通高等学校4校、専門高等学校2校の計6校を対象に、平成29年7月1日~31日に実施した。各学校とも各学年2クラス(計6クラス)を対象とした。対象者は1404人で1323人が回答し、回収率94.2%であった。その中で、意図的な同一番号への回答、回答の判別が難しい回答等の55人を欠損値とし、最終的に1268人(男473人、女795人)を対象に結果分析を実施した。詳細については、第一報にて掲載済みである。

3. 結果

(1) 興味・関心の性差(表1)

質問は、「下記のことに関して、あなたはどのくらい、興味・関心がありますか。項目によっては、「どのくらい気になるか」「どのくらい自分に関係があるか」「やってみたい、知ってみたい」あるいは「どのくらい感じるか」と考える回答しやすいと思います。各問に関して、右の欄の点数に○をしてください。」であった。選択肢は、1「全く興味・関心がない」、2「興味・関心がない」、3「いくらか興味・関心がある」、4「非常に

興味・関心がある」の4つであった。

各質問で、「いくらか興味・関心がある」と「非常に興味・関心がある」と回答した人数(と割合)は、次のとおりである。

- ①「アルバイト」：男子367人(77.8%)，女子726人(91.4%)
- ②「老人ホームでのボランティア」：男子102人(21.6%)，女子410人(51.7%)
- ③「将来の職業」：男子444人(94.1%)，女子775人(97.6%)
- ④「教室の清掃」：男子219人(46.3%)，女子414人(52.1%)
- ⑤「車を運転すること」：男子413人(87.3%)，女子692人(87.0%)
- ⑥「インターネット」：男子413人(87.7%)，女子694人(87.3%)
- ⑦「人工知能(AI)」：男子340人(71.9%)，女子426人(53.7%)
- ⑧「テストの成績」：男子389人(82.2%)，女子699人(87.9%)
- ⑨「教室の汚れ」：男子296人(71.9%)，女子574人(53.7%)
- ⑩「心霊現象」：男子271人(57.3%)，女子459人(57.7%)
- ⑪「国際政治・情勢」：男子269人(56.9%)，女子430人(54.2%)
- ⑫「戦争・平和」：男子340人(71.9%)，女子702人(88.4%)
- ⑬「海外留学」：男子203人(43.0%)，女子563人(70.8%)
- ⑭「親の仕事内容」：男子220人(46.5%)，女子524人(65.9%)
- ⑮「自然変異(地震，大雨など)」：男子289人(61.1%)，女子550人(69.2%)
- ⑯「日本の景気」：男子277人(58.6%)，女子435人(54.8%)
- ⑰「世界の貧困，飢餓」：男子263人(55.6%)，女子609人(76.7%)
- ⑱「自分の10年後」：男子400人(84.9%)，女子739人(93.0%)
- ⑲「経済格差」：男子239人(50.7%)，女子469人(59.1%)
- ⑳「昨年度の本校卒業生の進学先」：男子237

- 人(50.1%)，女子533人(67.0%)
- ㉑「文化祭」：男子333人(70.7%)，女子697人(87.8%)
- ㉒「スポーツ」：男子375人(79.3%)，女子587人(73.8%)
- ㉓「結婚」：男子313人(66.2%)，女子579人(72.8%)
- ㉔「スマートフォン」：男子422人(89.2%)，女子723人(90.9%)
- ㉕「友人」：男子432人(91.3%)，女子758人(95.6%)
- ㉖「授業」：男子306人(64.7%)，女子546人(68.8%)
- ㉗「援助交際」：男子77人(16.3%)，女子103人(13.0%)
- ㉘「運命」：男子270人(57.4%)，女子529人(66.5%)
- ㉙「睡眠時間」：男子386人(81.6%)，女子701人(88.2%)
- ㉚「家族」：男子373人(78.9%)，女子718人(90.3%)

(2) 興味・関心の学年差(表2)

各質問で、「いくらか興味・関心がある」「非常に興味・関心がある」と回答した人数(と割合)は、次のとおりである。

- ①「アルバイト」：1学年369人(81.3%)，2学年363人(86.2%)，3学年362人(89.8%)
- ②「老人ホームでのボランティア」：1学年175人(39.3%)，2学年166人(39.6%)，3学年172人(42.7%)
- ③「将来の職業」：1学年416人(93.7%)，2学年410人(97.4%)，3学年394人(98.0%)
- ④「教室の清掃」：1学年226人(50.8%)，2学年203人(48.3%)，3学年205人(50.9%)
- ⑤「車を運転すること」：1学年371人(83.4%)，2学年372人(88.4%)，3学年363人(90.1%)
- ⑥「インターネット」：1学年390人(87.6%)，2学年363人(86.4%)，3学年356人(88.3%)
- ⑦「人工知能(AI)」：1学年272人(61.3%)，2学年234人(55.6%)，3学年261人(64.8%)
- ⑧「テストの成績」：1学年388人(87.2%)，2学年361人(85.7%)，3学年340人(84.4%)

- ⑨「教室の汚れ」:1学年 312人 (70.1%), 2学年 278人 (66.0%), 3学年 280人 (69.5%)
- ⑩「心霊現象」:1学年 249人 (56.0%), 2学年 257人 (61.0%), 3学年 225人 (55.8%)
- ⑪「国際政治・情勢」:1学年 227人 (51.0%), 2学年 231人 (55.0%), 3学年 241人 (57.6%)
- ⑫「戦争・平和」:1学年 358人 (80.4%), 2学年 343人 (81.7%), 3学年 341人 (84.6%)
- ⑬「海外留学」:1学年 267人 (63.8%), 2学年 243人 (57.7%), 3学年 257人 (63.9%)
- ⑭「親の仕事内容」:1学年 244人 (54.8%), 2学年 251人 (59.6%), 3学年 250人 (62.0%)
- ⑮「自然変異(地震, 大雨など)」:1学年 284人 (63.8%), 2学年 268人 (63.7%), 3学年 288人 (71.5%)
- ⑯「日本の景気」:1学年 222人 (49.9%), 2学年 229人 (54.4%), 3学年 262人 (65.2%)
- ⑰「世界の貧困, 飢餓」:1学年 292人 (65.6%), 2学年 297人 (70.5%), 3学年 284人 (70.6%)
- ⑱「自分の10年後」:1学年 388人 (87.4%), 2学年 383人 (91.2%), 3学年 369人 (91.6%)
- ⑲「経済格差」:1学年 237人 (53.3%), 2学年 227人 (54.0%), 3学年 245人 (61.1%)
- ⑳「昨年度の本校卒業生の進学先」:1学年 286人 (64.3%), 2学年 245人 (58.2%), 3学年 239人 (59.3%)
- ㉑「文化祭」:1学年 381人 (85.8%), 2学年 337人 (79.8%), 3学年 313人 (78.1%)
- ㉒「スポーツ」:1学年 356人 (80.0%), 2学年 307人 (72.09%), 3学年 300人 (74.4%)
- ㉓「結婚」:1学年 297人 (66.7%), 2学年 306人 (72.7%), 3学年 290人 (72.0%)
- ㉔「スマートフォン」:1学年 406人 (91.2%), 2学年 373人 (88.6%), 3学年 367人 (91.1%)
- ㉕「友人」:1学年 423人 (95.1%), 2学年 397人 (94.3%), 3学年 371人 (92.5%)
- ㉖「授業」:1学年 301人 (67.6%), 2学年 279人 (66.3%), 3学年 273人 (67.9%)
- ㉗「援助交際」:1学年 55人 (12.4%), 2学年 56人 (13.3%), 3学年 70人 (17.4%)
- ㉘「運命」:1学年 273人 (61.5%), 2学年 266人 (63.5%), 3学年 261人 (64.8%)
- ㉙「睡眠時間」:1学年 376人 (84.5%), 2学年

- 365人 (86.7%), 3学年 346人 (85.9%)
- ⑳「家族」:1学年 377人 (84.7%), 2学年 369人 (87.6%), 3学年 346人 (85.9%)

(3) 価値観(善悪観)の性差(表3)

質問は、「下記の事柄についてあなたはどのように感じますか。各問に関して、右の欄の点数に○をしてください。」であった。選択肢は、1「とても善くないことである」、2「善くないことである」、3「どちらとも言えない」、4「善いことである」、5「とても善いことである」の5つであった。

各質問で、「とても善くないことである」と「善くないことである」、又は「善いことである」と「とても善いことである」に回答した人数と割合は次の通りである。

- ①「学校に遅刻すること」:男子 394人 (83.5%), 女子 694人 (87.4%)
- ②「教室への落書き」:男子 410人 (86.9%), 女子 692人 (87.2%)
- ③「勉強もやらずに部活に没頭する高校生」:男子 176人 (37.3%), 女子 265人 (33.4%)
- ④「他人の本を無断借用していること」:男子 423人 (89.8%), 女子 730人 (91.9%)
- ⑤「定期テストでのカンニング」:男子 436人 (92.4%), 女子 755人 (92.4%)
- ⑥「政治家の賄賂」:男子 413人 (87.5%), 女子 718人 (90.8%)
- ⑦「授業をサボること」:男子 377人 (79.6%), 女子 623人 (78.5%)
- ⑧「授業中にジュースを飲むこと」:男子 314人 (66.5%), 女子 538人 (67.8%)
- ⑨「高校3年間の皆出席」:「善いことである」と「とても善いことである」に回答は、男子 415人 (88.1%), 女子 735人 (92.9%)である。
- ⑩「無免許運転」:男子 444人 (94.1%), 女子 776人 (97.7%)
- ⑪「道端への空き缶のポイ捨て」:男子 440人 (93.1%), 女子 759人 (95.8%)
- ⑫「スポーツ推薦で大学に入ること」で「善いことである」と「とても善いことである」に回答は、男子が 346人 (73.3%), 女子 634人 (79.8%)である。

- ⑬「先生が授業を長引かせること」：男子 251 人 (53.2%)，女子 428 人 (53.9%)
- ⑭「バイト先に遅刻すること」：男子 409 人 (86.7%)，女子 720 人 (90.7%)
- ⑮「徒歩での信号無視」：男子 393 人 (83.1%)，女子 672 人 (84.6%)
- ⑯「缶ジュースを飲みながら歩くこと」：男子 99 人 (21.0%)，女子 216 人 (27.2%)
- ⑰「文化祭の収益金を交通遺児募金に寄付すること」で「善いことである」と「とても善いことである」に回答は，男子 365 人 (77.2%)，女子 642 人 (81.1%) である。
- ⑱「緊急な事故で輸血に協力すること」で，善いことである」と「とても善いことである」に回答は，男子 402 人 (85.0%)，女子 729 人 (91.9%) である。
- ⑲「友人との待ち合わせに遅れること」：男子 354 人 (75.0%)，女子 596 人 (75.0%)。
- ⑳「塾で遅くまで勉強すること」で，善いことである」と「とても善いことである」に回答は，男子 205 人 (43.4%)，女子 344 人 (43.3%) である。
- ㉑「授業中に他教科を勉強すること」：男子 170 人 (36.0%)，女子 317 人 (40.1%)
- ㉒「シルバーシートで寝たふりをする事」：男子 369 人 (78.5%)，女子 676 人 (85.7%)
- ㉓「共同募金に協力すること」で，善いことである」と「とても善いことである」に回答は，男子が 403 人 (85.4%)，女子 726 人 (91.3%) である。
- ㉔「ガムの吐き捨て」：男子 437 人 (92.8%)，女子 763 人 (96.0%)
- ㉕「イヤリングをして登校すること」：男子 290 人 (61.8%)，女子 492 人 (61.9%)
- ㉖「授業中に寝ること」：男子 252 人 (53.4%)，女子 400 人 (50.3%)
- ㉗「服装違反で登校すること」：男子 375 人 (79.4%)，女子 637 人 (80.1%)
- ㉘「夜遅くまでアルバイトをすること」：男子 207 人 (43.9%)，女子 419 人 (52.8%)
- ㉙「いじめを見ないふりすること」：男子 363 人 (76.9%)，女子 686 人 (86.3%)
- ㉚「無断外泊すること」：男子 256 人 (54.2%)，

女子 514 人 (67.7%)

(4) 価値観(善悪観)の学年差(表4)

各質問で、「とても善くないことである」と「善くないことである」，又は「善いことである」と「とても善いことである」に回答した人数(と割合)は次の通りである。

- ①「学校に遅刻すること」：1 学年 383 人 (86.3%)，2 学年 358 人 (85.0%)，3 学年 348 人 (86.6%)
- ②「教室への落書き」：1 学年 386 人 (86.9%)，2 学年 364 人 (86.5%)，3 学年 343 人 (87.8%)
- ③「勉強もやらずに部活に没頭する高校生」：1 学年 178 人 (40.1%)，2 学年 145 人 (34.4%)，3 学年 119 人 (29.6%)
- ④「他人の本を無断借用していること」：1 学年 403 人 (90.8%)，2 学年 386 人 (91.7%)，3 学年 365 人 (91.0%)
- ⑤「定期テストでのカンニング」：1 学年 411 人 (92.6%)，2 学年 400 人 (95.0%)，3 学年 381 人 (94.8%)
- ⑥「政治家の賄賂」：1 学年 393 人 (89.1%)，2 学年 380 人 (90.3%)，3 学年 359 人 (89.3%)
- ⑦「授業をサボること」：1 学年 358 人 (80.8%)，2 学年 336 人 (79.8%)，3 学年 305 人 (75.9%)
- ⑧「授業中にジュースを飲むこと」：1 学年 320 人 (72.1%)，2 学年 286 人 (67.9%)，3 学年 246 人 (61.2%)
- ⑨「高校3年間の皆出席」で「善いことである」と「とても善いことである」に回答は，1 学年 401 人 (90.3%)，2 学年 388 人 (92.8%)，3 学年 361 人 (90.0%) である。
- ⑩「無免許運転」：1 学年 427 人 (96.2%)，2 学年 404 人 (96.0%)，3 学年 390 人 (97.0%)
- ⑪「道端への空き缶のポイ捨て」：1 学年 415 人 (93.7%)，2 学年 400 人 (95.2%)，3 学年 385 人 (96.0%)
- ⑫「スポーツ推薦で大学に入ること」で「善いことである」と「とても善いことである」に回答は，1 学年 345 人 (77.7%)，2 学年 328 人 (77.9%)，3 学年 307 人 (76.4%) である。
- ⑬「先生が授業を長引かせること」：1 学年 242 人 (54.5%)，2 学年 244 人 (58.0%)，3 学年

194人 (48.3%)

⑭「バイト先に遅刻すること」:1学年 398人 (89.6%), 2学年 365人 (86.7%), 3学年 366人 (91.0%)

⑮「徒歩での信号無視」:1学年 389人 (87.4%), 2学年 351人 (83.6%), 3学年 325人 (80.6%)

⑯缶ジュースを飲みながら歩くこと」:1学年 123人 (27.6%), 2学年 90人 (22.2%), 3学年 101人 (25.3%)

⑰「文化祭の収益金を交通遺児募金に寄付すること」で「善いことである」と「とても善いことである」に回答は、1学年 257人 (80.6%), 2学年 388人 (80.5%), 3学年 313人 (77.7%) である。

⑱「緊急な事故で輸血に協力すること」で、善いことである」と「とても善いことである」に回答は、1学年 388人 (87.4%), 2学年 382人 (91.0%), 3学年 362人 (89.8%) である。

⑲「友人との待ち合わせに遅れること」:1学年 341人 (76.6%), 2学年 307人 (73.1%), 3学年 302人 (74.9%)

⑳「塾で遅くまで勉強すること」で、善いことである」と「とても善いことである」に回答は、1学年 176人 (39.6%), 2学年 194人 (46.1%), 3学年 180人 (44.7%) である。

㉑「授業中に他教科を勉強すること」:1学年 218人 (49.1%), 2学年 251人 (36.1%), 3学年 128人 (29.4%)

㉒「シルバーシートで寝たふりをすること」:1学年 371人 (83.9%), 2学年 349人 (83.9%), 3学年 325人 (80.8%)

㉓「共同募金に協力すること」で、善いことである」と「とても善いことである」に回答は、1学年 396人 (89.2%), 2学年 378人 (89.8%), 3学年 356人 (88.3%) である。

㉔「ガムの吐き捨て」:1学年 415人 (93.5%), 2学年 396人 (94.1%), 3学年 390人 (96.8%)

㉕「イヤリングをして登校すること」:1学年 275人 (62.4%), 2学年 253人 (60.1%), 3学年 245人 (62.3%)

㉖「授業中に寝ること」:1学年 245人 (55.2%), 2学年 206人 (48.9%), 3学年 201人 (49.9%)

㉗「服装違反で登校すること」:1学年 365人

(82.3%), 2学年 334人 (79.3%), 3学年 314人 (77.9%)

㉘「夜遅くまでアルバイトをすること」:1学年 239人 (54.0%), 2学年 205人 (48.7%), 3学年 182人 (45.2%)

㉙「いじめを見ないふりすること」:1学年 367人 (82.7%), 2学年 355人 (84.3%), 3学年 328人 (81.4%)

㉚「無断外泊すること」:1学年 267人 (60.1%), 2学年 256人 (60.8%), 3学年 247人 (61.3%)

(5) 興味・関心の要因

“戦争・平和” “世界の貧困・飢餓” “国際政治・情勢” “日本の景気” “自然変異 (地震・大雨など)” “経済格差” から「現代的・社会的問題への関心」, “教室の清掃” “教室の汚れ” から「教室の美化への関心」, “テストの成績” “授業” “昨年の本校卒業生の進学先” “親の仕事内容” “家族” から「将来と学業への関心」, “睡眠時間” “結婚” “運命” “文化祭” “友人” “スポーツ” から「課外活動と将来の出会いへの関心」, “将来の職業” “自分の10年後” “海外留学” “老人ホームでのボランティア” “車を運転すること” “心霊現象” “援助交際” から「日常的問題と将来の自己への関心」, “インターネット” “人工知能 (AI)” “スマートフォン” から「ITへの関心」と命名し、6つの興味・関心のクラスターを抽出した。

(図1参照)

平成8年度は、因子分析を実施し、「社会問題への関心」「流行・ファッションへの関心」「クラス・学校への関心」「自己への関心」「情報機器への関心」, 「神秘性への関心」, 「スポーツへの関心」, 「自動車への関心」, 「娯楽への関心」の特徴を示す9つの興味・関心の因子を抽出した。

(6) 価値観 (善悪観) の要因

“無免許運転” “道端への空き缶のポイ捨て” “ガムの吐き捨て” “定期テストでのカンニング” “政治家の賄賂” “徒歩での信号無視” “友人との待ち合わせに遅れること” “バイト先に遅刻すること” “シルバーシートで寝たふりをすること” “いじめを見ないふりすること” “先生が授業

を長引かせること”から「日常生活規範」，“イアリングをして登校すること”“服装違反で登校すること”“授業中寝ること”“無断外泊すること”“夜遅くまでアルバイトすること”“缶ジュースを飲みながら歩くこと”“授業中に他教科を勉強すること”から「学校規範」，“学校に遅刻すること”“教室への落書き”“他人の本を無断借用していること”“授業をサボること”“授業中にジュースを飲むこと”“勉強もやらずに部活に没頭する高校生”から「学習規範」，“文化祭の収益金を交通遺児募金に寄付すること”“緊急な事故で輸血に協力すること”“共同募金に協力すること”“スポーツ推薦で大学に入ること”“塾で遅くまで勉強すること”から「善行規範」と命名し，4つの価値意識のクラスターを抽出した。（図2参照）

平成8年度は因子分析を実施し，「よい子肯定」「学校自己中心型」，「日常生活自己中心型」，「ずるさの肯定」，「夜型社会の肯定」，「気遣い，思いやりの欠如の肯定」，「校則違反の肯定」，「時間ルーズさの肯定」，「過去の肯定」の特徴を示す9つの価値意識の因子を抽出した。

(7) 興味・関心の要因と学習行動の相関

①「普通学校から帰ってどれくらい勉強しますか」との相関関係

a) 「現代的・社会的問題への関心のグループ」(図3-1)

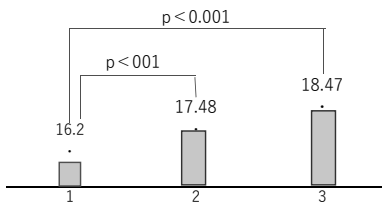


図3-1 現代的・社会的問題への関心のグループ×家庭学習

3グループ（3時間以上）が他のグループよりも現代的・社会的問題への関心が高い。

b) 「教室の美化への関心」(図3-2)

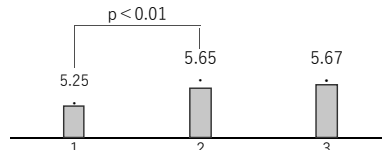


図3-2 教室の美化への関心のグループ×家庭学習

2（1~2時間くらい）と3グループ（3時間以上）が1グループよりも教室の美化への関心が高い傾向がある。

c) 「将来と学業への関心」(図3-3)

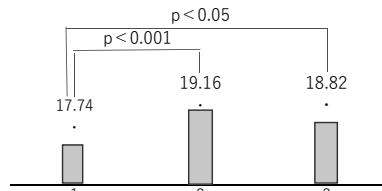


図3-3 自己の将来と学業への関心のグループ×家庭学習

2（1~2時間くらい）と3グループ（3時間以上）が1グループよりも自己の将来と学業への関心が高い。

d) 「課外活動と将来の出会いへの関心」(図3-4)

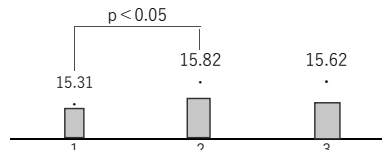


図3-4 課外活動と将来の出会いへの関心のグループ×家庭学習

2（1~2時間くらい）と3グループ（3時間以上）が1グループよりも課外活動と将来の出会いへの関心が高い傾向がある。

e) 「日常的問題と将来の自己への関心」(図3-5)

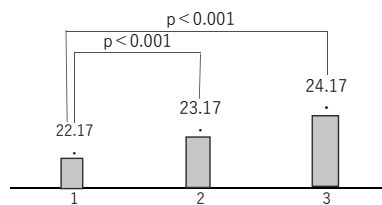


図3-5 日常的問題と将来の自己への関心のグループ×家庭学習

2 (1~2時間くらい) と3グループ (3時間以上) が1グループよりも日常的問題と将来の自己への関心が高い。

f) 「ITへの関心」(図3-6)

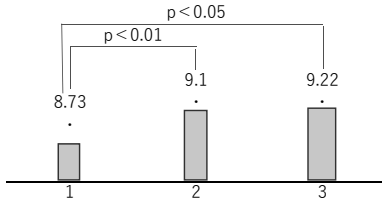


図3-6 ITへの関心のグループ×家庭学習

2 (1~2時間くらい) と3グループ (3時間以上) が1グループよりもITへの関心が高い。

②「将来どの学校まで進学したいと思っていますか」との相関関係
「現代的・社会的問題への関心のグループ」(図4-1)

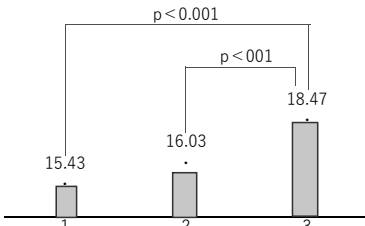


図4-1 現代的・社会的問題への関心のグループ×進学先

3グループ (大学・大学院) が1・2グループよりも現代的・社会的問題への関心が高い。

b) 「教室の美化への関心」(図4-2)

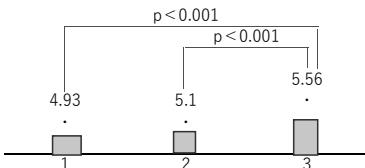


図4-2 教室の美化への関心のグループ×進学先

3グループ (大学・大学院) が1・2グループよりも教室の美化への関心が高い。

c) 「将来と学業への関心」(図4-3)

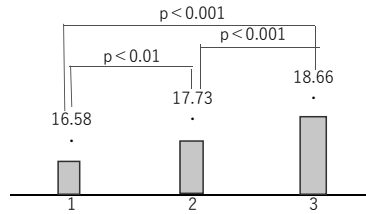


図4-3 自己の将来と学業への関心のグループ×進学先

3グループ (大学・大学院) が1・2グループよりも自己の将来と学業への関心が高い。

d) 「課外活動と将来の出会いへの関心」(図4-4)

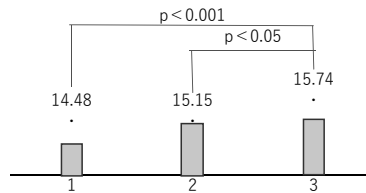


図4-4 課外活動と将来の出会いへの関心のグループ×進学先

2と3グループ (3時間以上) が1グループよりも課外活動と将来の出会いへの関心が高い。

e) 「日常的問題と将来の自己への関心」(図4-5)

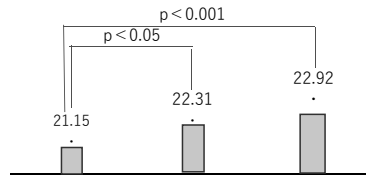


図4-5 日常的問題と将来の自己への関心のグループ×進学先

2 (専門学校・短期大学) と3グループ (大学・大学院) が1グループよりも日常的問題と将来の自己への関心が高い。

f) 「ITへの関心」(図4-6)

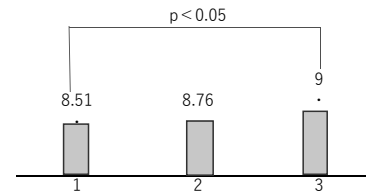


図4-6 ITへの関心のグループ×進学先

3グループ (大学・大学院) が1 (高校まで)

グループよりも IT への関心が高い。

③「将来就きたい具体的な仕事はもう決まっていますか」との相関関係

a) 「現代的・社会的問題への関心のグループ」(図5-1)

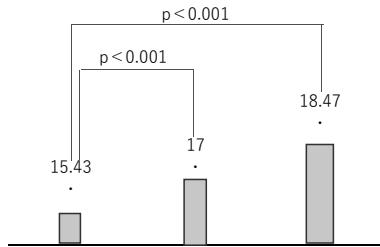


図5-1 現代的・社会的問題への関心のグループ×職業

2（だいたい決めている）と3グループ（はっきり決めている）が1グループよりも現代的・社会的問題への関心が高い。

b) 「教室の美化への関心」(図5-2)

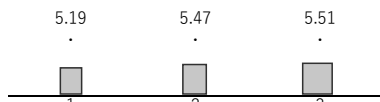


図5-2 教室の美化への関心のグループ×職業

有意差なし。

c) 「将来と学業への関心」(図5-3)

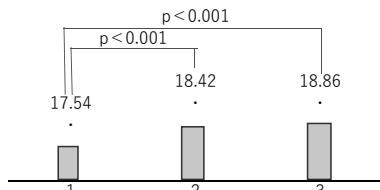


図5-3 自己の将来と学業への関心のグループ×職業

2と3グループが1グループよりも自己の将来と学業への関心が高い。

d) 「課外活動と将来の出会いへの関心」(図5-4)

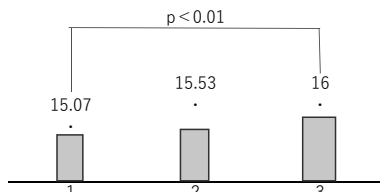


図5-4 課外活動と将来の出会いへの関心のグループ×職業

3グループが1グループよりも課外活動と将来の出会いへの関心が高い。

e) 「日常的問題と将来の自己への関心」(図5-5)

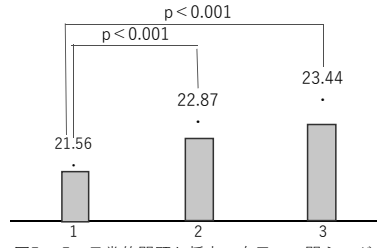


図5-5 日常的問題と将来の自己への関心のグループ×職業

3グループが1・2グループよりも日常的問題と将来の自己への関心が高い。

f) 「ITへの関心」(図5-6)

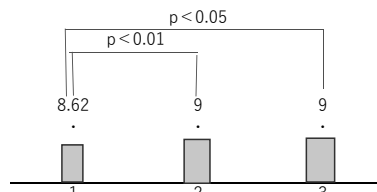


図5-6 ITへの関心のグループ×職業

2と3グループが1グループよりもITへの関心が高い。

④「家庭で父母と学校のことや将来のことを話しますか」との相関関係

a) 「現代的・社会的問題への関心のグループ」(図6-1)

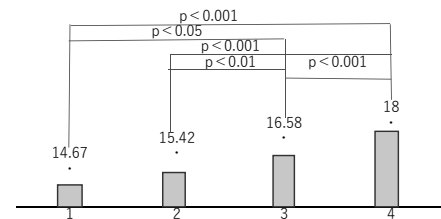


図6-1 現代的・社会的問題への関心のグループ×父母会話

4グループ（よく話す）が他のグループよりも現代的・社会的問題への関心が高い。

b) 「教室の美化への関心」(図6-2)

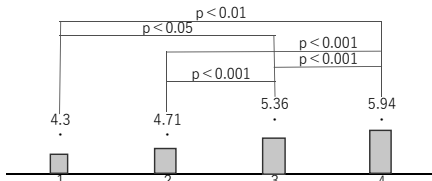


図6-2 教室の美化への関心のグループ×父母会話

4グループ(よく話す)が他のグループよりも教室の美化への関心が高い。

c) 「将来と学業への関心」(図6-3)

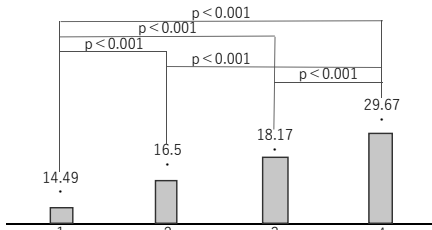


図6-3 自己の将来と学業への関心のグループ×父母会話

4グループ(よく話す)が他のグループよりも自己の将来と学業への関心が高い。

d) 「課外活動と将来の出会いへの関心」(図6-4)

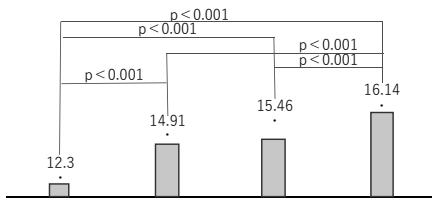


図6-4 課外活動と将来の出会いへの関心のグループ×父母会話

4グループ(よく話す)が他のグループよりも課外活動と将来の出会いへの関心が高い。

e) 「日常的問題と将来の自己への関心」(図6-5)

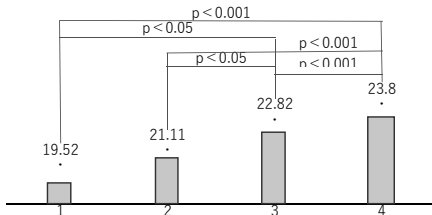


図6-5 日常的問題と将来の自己への関心のグループ×父母会話

4(よく話す)が他のグループよりも日常的問題と将来の自己への関心が高い。

f) 「ITへの関心」(図6-6)

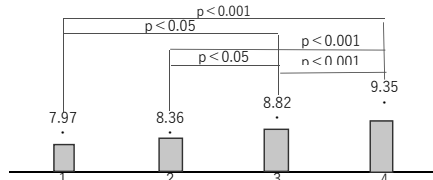


図6-6 ITへの関心のグループ×父母会話

4グループ(よく話す)が他のグループよりもITへの関心が高い。

⑤「学校で自分のことについて相談できる友人がいますか」との相関関係

a) 「現代的・社会的問題への関心のグループ」(図7-1)

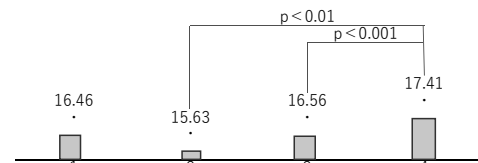


図7-1 現代的・社会的問題への関心のグループ×友人相談

4グループ(多くいる)が他のグループよりも現代的・社会的問題への関心が高い。

b) 「教室の美化への関心」(図7-2)

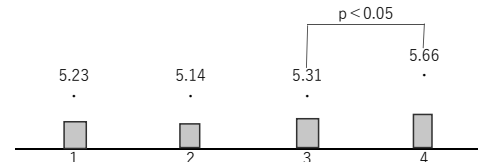


図7-2 教室の美化への関心のグループ×友人相談

4グループ(多くいる)が他のグループよりも教室の美化への関心が高い傾向がある。

c) 「将来と学業への関心」(図7-3)

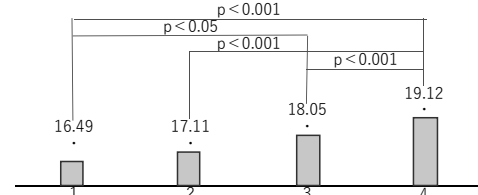


図7-3 自己の将来と学業への関心のグループ×友人相談

4グループ（多くいる）が他のグループよりも自己の将来と学業への関心が高い。

d) 「課外活動と将来の出会いへの関心」（図7-4）

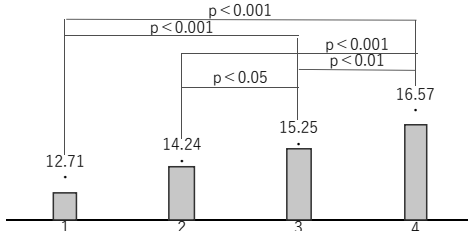


図7-4 課外活動と将来の出会いへの関心のグループ×友人相談

4グループ（多くいる）が他のグループよりも課外活動と将来の出会いへの関心が高い。

e) 「日常的問題と将来の自己への関心」（図7-5）

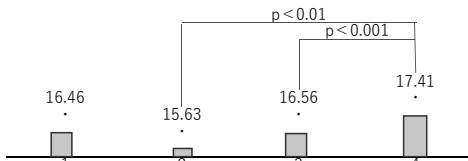


図7-5 日常的問題と将来の自己への関心のグループ×友人相談

4グループ（多くいる）が他のグループよりも日常的問題と将来の自己への関心が高い。

f) 「ITへの関心」（図7-6）

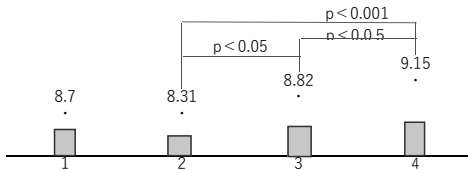


図7-6 ITへの関心のグループ×友人相談

4グループ（多くいる）が他のグループよりもITへの関心が高い。

⑥「将来について、先生によく相談しますか」との相関関係

a) 「現代的・社会的問題への関心のグループ」（図8-1）

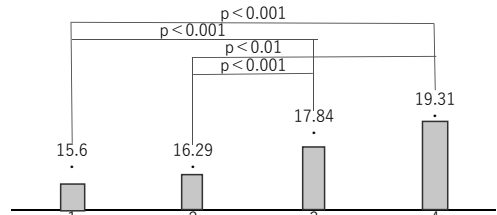


図8-1 現代的・社会的問題への関心のグループ×先生相談

3グループ（時々相談する）と4グループ（よく相談する）が他のグループよりも現代的・社会的問題への関心が高い。

b) 「教室の美化への関心」（図8-2）

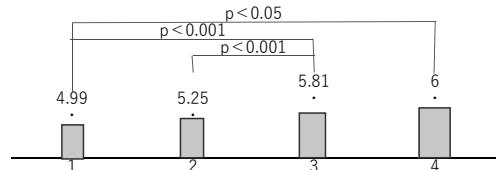


図8-2 教室の美化への関心のグループ×先生相談

3グループ（時々相談する）と4グループ（よく相談する）が他のグループよりも教室の美化への関心が高い。

c) 「将来と学業への関心」（図8-3）

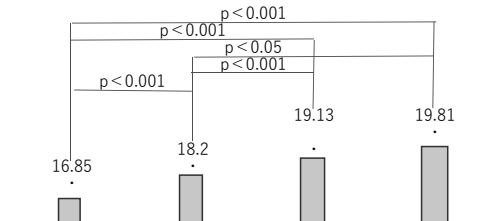


図8-3 自己の将来と学業への関心のグループ×先生相談

3グループ（時々相談する）と4グループ（よく相談する）が他のグループよりも自己の将来と学業への関心が高い。

d) 「課外活動と将来の出会いへの関心」(図8-4)

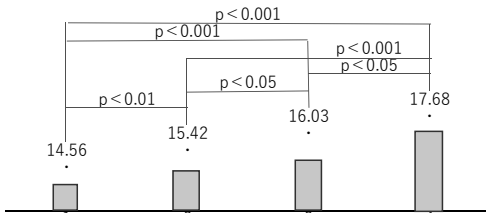


図8-4 課外活動と将来の出会いへの関心のグループ×先生相談

4グループ(よく相談する)が他のグループよりも課外活動と将来の出会いへの関心が高い。

e) 「日常的問題と将来の自己への関心」(図8-5)

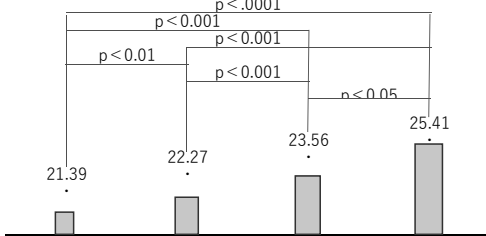


図8-5 日常的問題と将来の自己への関心のグループ×先生相談

4グループ(よく相談する)が他のグループよりも日常的問題と将来の自己への関心が高い。

f) 「ITへの関心」(図8-6)

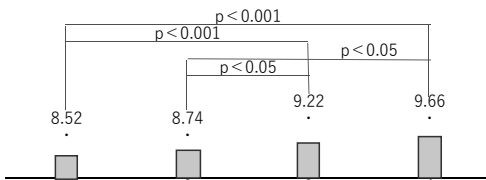


図8-6 ITへの関心のグループ×先生相談

3グループ(相談する)4グループ(よく相談する)が他のグループよりもITへの関心が高い。

⑦「勉強はどれくらい得意だと思えますか」との相関関係(図9-1)

a) 「現代的・社会的問題への関心のグループ」

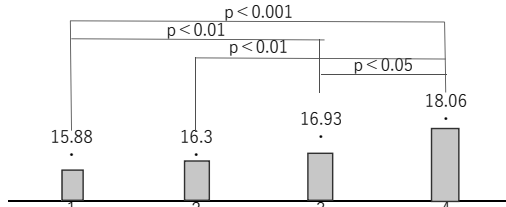


図9-1 現代的・社会的問題への関心のグループ×勉強

4グループ(やや得意, とても得意)が他のグループよりも現代的・社会的問題への関心が高い。

b) 「教室の美化への関心」(図9-2)

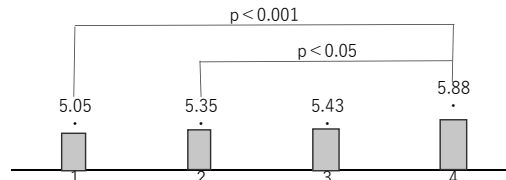


図9-2 教室の美化への関心のグループ×勉強得意

4グループ(やや得意, とても得意)が他のグループよりも教室の美化への関心が高い。

c) 「将来と学業への関心」(図9-3)

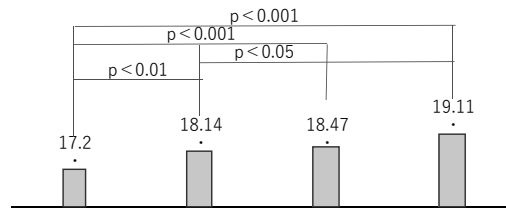


図9-3 自己の将来と学業への関心のグループ×勉強得意

3グループ(どちらともいえない)と4グループ(やや得意, とても得意)が他のグループよりも自己の将来と学業への関心が高い。

d) 「課外活動と将来の出会いへの関心」(図9-4)

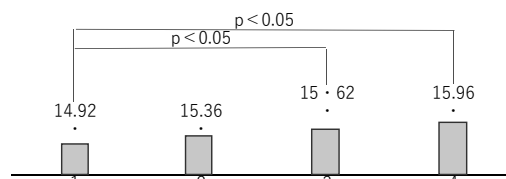


図9-4 課外活動と将来の出会いへの関心のグループ×勉強得意

3グループ(どちらともいえない)と4グループ(やや得意, とても得意)が他のグループよりも課外活動と将来の出会いへの関心が高い。

e) 「日常的問題と将来の自己への関心」(図9-5)

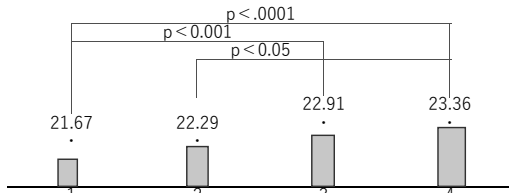


図9-5 日常的問題と将来の自己への関心のグループ×勉強得意

3グループ(どちらともいえない)と4グループ(やや得意, とても得意)が他のグループよりも日常的問題と将来の自己への関心が高い。

f) 「ITへの関心」(図9-6)

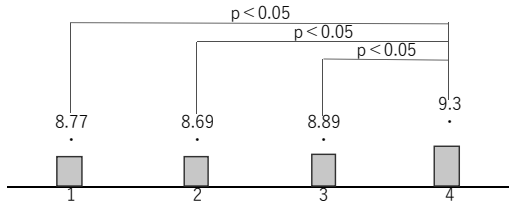


図9-6 ITへの関心のグループ×勉強得意

4グループ(やや得意, とても得意)が他のグループよりもITへの関心が高い。

4. 考察

(1) 興味・関心の性差

「いくらか興味・関心がある」「非常に興味・関心がある」と回答した割合で、男女差の大きかった項目について述べることにする。

女子が男子と比較して、興味・関心の数値が高くなっている項目が多い。「アルバイト」(男子77.8%, 女子91.4%), 「戦争・平和」(男子71.9%, 女子88.4%), 「老人ホームでのボランティア」(男子21.6%, 女子51.7%), 「海外留学」(男子43.0%, 女子70.8%), 「親の仕事内容」(男子46.5%, 女子65.9%), 「世界の貧困・飢餓」(男子55.6%, 女子76.7%), 「自分の10年後」(男子84.9%, 女子93.0%), 「昨年の本校

卒業生の進学先」(男子50.1%, 女子67.0%), 「文化祭」(男子70.7%, 女子87.8%), 「結婚」(男子66.2%, 女子72.8%), 「運命」(男子57.4%, 女子66.5%), 「家族」(男子78.9%, 女子90.3%)と女子の興味・関心が高くなっている。

男子が女子と比較し、数値が高くなっている項目は、「スポーツ」「援助交際」「日本の景気」「国際情勢」「インターネット」「人工知能(AI)である。「老人ホームでのボランティア」で男子の78.4%が「まったく興味・関心がない」「興味・関心がない」に回答しているのが、特徴である。しかしながら、他の12項目でも、女性の数値が男子よりも高くなっており、全体的に女子の興味・関心が高くなっていることが推測できる。

(2) 興味・関心の学年差

「いくらか興味・関心がある」「非常に興味・関心がある」と回答した割合で、学年差のある項目について考えることにする。

「アルバイト」(1学年83.1%, 2学年86.4%, 3学年89.8%), 「将来の職業」(1学年93.7%, 2学年97.4%, 3学年98.0%), 「人工知能」(1学年61.3%, 2学年55.6%, 3学年64.8%), 「国際情勢」(1学年51.0%, 2学年55.0%, 3学年57.0%), 「戦争・平和」(1学年80.4%, 2学年81.7%, 3学年84.6%), 「親の仕事」(1学年54.8%, 2学年59.6%, 3学年62.0%), 「日本の景気」(1学年49.9%, 2学年54.4%, 3学年65.2%), 「経済格差」(1学年53.3%, 2学年54.0%, 3学年61.1%)と学年進行とともに興味・関心が高くなっている。

一方で、学年進行とともに、興味・関心が低下している項目に、「テスト成績」「文化祭」がある。「テスト成績」(1学年87.2%, 2学年85.4%, 3学年84.4%), 「文化祭」(1学年85.8%, 2学年79.8%, 3学年78.1%), と学年進行とともに興味・関心が低くなっている。

以上の結果より、就職や将来の職業に関する内容は学年進行とともに数値が高くなる傾向があるものの相対的には、学年差よりも性差が大きく影響しているものと推測できる。

(3) 価値観(善悪観)の性差

「とても善くないことである」「善くないことである」又は「善いことである」「とても善いことである」と回答した割合で、性差のある項目について考えることにする。

男子より女子が「善くないこと」と回答している割合が高い項目は、「学校に遅刻すること」(男子 83.5%, 女子 87.4%),「勉強もやらずに部活に没頭する高校生」(男子 37.3%, 女子 33.4%),「バイト先に遅刻すること」(男子 86.7%, 女子 90.7%),「缶ジュースを飲みながら歩くこと」(男子 21.0%, 女子 27.2%),「授業中に他教科の勉強をすること」(男子 36.0%, 女子 40.1%)で、「シルバーシートで寝たふりをする」(男子 78.5%, 女子 85.7%),「夜遅くまでアルバイトをすること」(男子 43.9%, 女子 52.8%),「いじめを見ないふりすること」(男子 76.9%, 女子 86.3%),「無断外泊すること」(男子 54.2%, 女子 64.7%)である。

「どちらとも言えない」との回答が多い項目は、「勉強もやらずに部活に没頭する高校生」(全体の 55.5%),「缶ジュースを飲みながら歩くこと」(全体の 62.6%),「授業中に他教科の勉強をすること」(全体の 51.1%),「夜遅くまでアルバイトをすること」(は全体の 44.1%)である。

男子よりも女子が「善いことである」と回答している割合が高い項目は、「高校3年間の皆出席」(男子 88.1%, 女子 92.9%),「スポーツ推薦で大学に入ること」(男子 73.3%, 女子 79.8%),「文化祭の収益金を交通遺児募金に寄付すること」(男子が 77.2%, 女子が 81.1%),「緊急な事故で輸血に協力すること」(男子 85.0%, 女子 91.9%),「共同募金に協力すること」(男子 85.4%, 女子 91.3)である。

以上の結果より、男子に比べて女子のほうが、善悪観が育っていると推測できる。

(4) 価値観(善悪観)の学年差

「とても善くないことである」「善くないことである」又は「善いことである」「とても善いことである」と回答した割合で、学年差のある項目について考えることにする。

1学年が「とても善くないことである」「善くないことである」と回答している割合が高い項目は、

「勉強もやらずに部活に没頭する高校生」(1学年 40.1%, 2学年 34.4%, 3学年 29.6%),「授業をサボること」(1学年 80.8%, 2学年 79.8%, 3学年 75.9%),「授業中にジュースを飲むこと」(1学年 72.1%, 2学年 67.9%, 3学年 61.2%),「授業中に他教科を勉強すること」(1学年 49.1%, 2学年 36.1%, 3学年 29.4%),「授業中に他教科を勉強すること」(1学年 49.1%, 2学年 36.1%, 3学年 29.4%),「授業中に寝ること」(1学年 55.2%, 2学年 48.9%, 3学年 49.1%),「夜遅くまでアルバイトをすること」(1学年 54.0%, 2学年 48.7%, 3学年 45.2%)である。

2学年が「とても善くないことである」「善くないことである」と回答している割合が高い項目は、「先生が授業を長引かせること」(1学年 54.5%, 2学年 58.0%, 3学年 48.3%)である。

2学年が「善いことである」「とても善いことである」と回答している割合が高い項目は、「塾で遅くまで勉強すること」(1学年 39.6%, 2学年 46.1%, 3学年 44.7%)である。

一方、「どちらとも言えない」との回答が多い項目は、「先生が授業を長引かせること」(全体の 40.3%),「塾で遅くまで勉強すること」(全体の 43.2%),「授業中に他教科を勉強すること」(全体の 51.1%),「授業中に寝ること」(全体の 44.2%),「夜遅くまでアルバイトをすること」(全体の 44.1%),「勉強もやらずに部活に没頭する高校生」(全体の 55.5%)である。

以上の結果より、規範意識は学年進行とともに高くなるのではなく、小学校、中学校を含め低学年よりどのような価値観(善悪観)に関する教育を実施していくのが重要ではないだろうか。

(5) 興味・関心の要因と学習行動の相関

興味・関心についてクラスター分析により抽出したクラスターである「現代的・社会的問題への関心」、「教室の美化への関心」、「将来と学

業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」と学習行動の相関関係より次のことが考えられる。

①ふだん帰宅後，「3時間以上学習」をしているグループが，他のグループよりも興味・関心の要因である「現代的・社会的問題への関心」，「教室の美化への関心」，「将来と学業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」に対して，高い相関を示している。

②将来「大学，大学院」まで進学したいと考えているグループが，他のグループよりも興味・関心の要因である「現代的・社会的問題への関心」，「教室の美化への関心」，「将来と学業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」に対して，高い相関を示している。

③将来「就きたい具体的な仕事を決めている」グループは，他のグループよりも興味・関心の要因である「現代的・社会的問題への関心」，「将来と学業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」に対して，高い相関を示している。「教室の美化への関心」においては，有意差はなかった。

④「家庭で父母と学校のことや将来のことを話す」グループは，他のグループよりも興味・関心の要因である「現代的・社会的問題への関心」，「教室の美化への関心」，「将来と学業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」に対して，高い相関を示している。

⑤「学校で自分のことについて相談できる友人が多い」グループは，興味・関心のクラスターである「現代的・社会的問題への関心」，「教室の美化への関心」，「将来と学業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」に対して，高い相関を示して

いる。

⑥「将来について，先生とよく相談している」グループは，他のグループよりも興味・関心のクラスターである「現代的・社会的問題への関心」，「教室の美化への関心」，「将来と学業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」に対して，高い相関を示している。

⑦「勉強が得意であると思う」グループは，他のグループよりも興味・関心のクラスターである「現代的・社会的問題への関心」，「教室の美化への関心」，「将来と学業への関心」，「課外活動と将来の出会いへの関心」，「日常的問題と将来の自己への関心」，「ITへの関心」に対して，高い相関を示している。

5. まとめ

今回，調査結果に基づく，興味関心及び価値観（善悪観）の要因を分類するに当たり，クラスター分析を実施した。また，各要因と学習行動についても相関関係をまとめた。有意差等の詳細については，第3報以降で報告するものとする。

(1) 興味・関心の性差

「アルバイト」，「老人ホームでのボランティア」，「戦争・平和」，「海外留学」，「親の仕事内容」，「世界の貧困・飢餓」，「自分の10年後」，「昨年の本校卒業生の進学先」，「文化祭」，「結婚」，「運命」，「家族」に対して，男子よりも女子の興味・関心が高くなっている。

男子が女子と比較で数値が高くなっている項目は，「スポーツ」，「援助交際」，「日本の景気」，「国際情勢」，「インターネット」である。

しかしながら，他の12項目でも，女性の数値が男子よりも高くなっており，女子の学校内外のことや自己の将来像など興味・関心が育っていることが理解できる。

(2) 興味・関心の学年差

「アルバイト」，「将来の職業」，「人工知能」，「国際情勢」，「戦争・平和」，「親の仕事」，「日本の景気」，「経済格差」等で，学年進行とともに興味・関心が高くなっている。このことは，授業や様々な教育活動，友人や先生，保護者等を

通して学習の機会が提供されていることが理解できる。そのために、多くの交流の機会が必要であると考えられる。

一方で、「テスト成績」や「文化祭」に対する興味・関心が学年進行とともに薄れており、生涯学習を見据えた学習や行事への参加等が必要である。

(3) 価値観（善悪観）の性差

「学校に遅刻すること」、「バイト先に遅刻すること」、「缶ジュースを飲みながら歩くこと」、「授業中に他教科の勉強をすること」、「シルバーシートで寝たふりをすること」、「夜遅くまでアルバイトをすること」、「いじめを見ないふりすること」、「無断外泊すること」において、男子よりも女子が「善くないことである」と回答する割合が多い。

また、「高校3年間の皆出席」、「スポーツ推薦で大学に入ること」、「文化祭の収益金を交通遺児募金に寄付すること」、「緊急な事故で輸血に協力すること」、「共同募金に協力すること」において、「善いことである」と回答している割合が多い。このことから、男子よりも女子が、「日常生活規範」、「学校規範」、「学習規範」、「善行規範」が育っているものと推察できる。

(4) 価値観（善悪観）の学年差

「勉強もやらずに部活に没頭する高校生」、「授業をサボること」、「授業中にジュースを飲むこと」、「授業中に他教科を勉強すること」、「授業中に寝ること」、「夜遅くまでアルバイトをすること」は、1年生が他の学年よりも「善くないことである」と回答する割合が高い。

また、「先生が授業を長引かせること」は、2学年が善くないことであると回答している割合が高い。

善悪観については、学年進行とともに養われる機会は少なく、学校教育のみならず家庭教育及び地域教育等様々な機会を通して育成されるものと考えられる。

(5) 興味・関心のクラスターと学習行動の相関

より計画的に勉強し、進学先及び将来就きたい具体的な仕事を決め、家庭において学校で起こったことや将来のことをよく話し合い、相談できる友人が多く、将来について相談できる機

会に恵まれ、自己肯定感の高い生徒は、多くのことについて興味・関心を示し、自分で考え、かつ行動する力を備えていることが考えられる。

以上のことから、沖縄県高等学校の教育においては、学習指導、社会意識、自己意識のさらなる発達のため、親と教師と生徒との関係におけるコミュニケーションや討論の機会を増やすことで、自ら学習できる力を育成し、将来を見据えた教育の実践を具体化する教育の必要性が求められる。

本調査研究の結果は、生徒理解を深めるためでもあるが、教師と生徒との関わりが大切であり、本県のキャリア教育を支援する情報であることを強調しておきたい。

[引用文献]

沖縄県教育庁, 2017, 人材育成に係る専門委員会合・小中高の現状, 課題・

沖縄県立那覇商業高等学校, 1997, 平成8年度文部省・沖縄県教育委員会指定グループ研究報告書: 沖縄県の高校生の価値観と興味関する調査研究

国立青少年振興機構, 2015, 高校生の生活を意識に関する調査報告書・日本・米国・中国・韓国の比較・

松井洋, 1999, 日本の中学生・高校生の価値観に関する研究・日本, アメリカ, 中国, 韓国, トルコ, キプロス, ポーランドとの国際比較研究, 川村学園女子大学研究紀要, 10 (1), pp.131-153

中里至正, 松井洋, 1997, 異質な日本の若者たち・世界の中高生の思いやりの意識, プレーン出版

下地・島袋：沖縄県の高校生の価値観と興味に関する調査研究(第二報)

表1【興味・関心：男女】

		1	2	3	4
1	アルバイト	男 49 10.4%	56 11.9%	233 49.4%	134 28.4%
	女 27 3.4%	41 5.2%	415 52.3%	311 39.2%	
2	ボランティア	男 76 6.0%	97 7.7%	648 51.1%	445 35.2%
	女 166 35.1%	205 43.3%	95 20.1%	7 1.5%	
3	将来の職業	男 7 1.5%	21 4.4%	204 43.2%	240 50.8%
	女 4 0.5%	15 1.9%	231 29.1%	544 68.5%	
4	教室の清掃	男 69 14.6%	185 39.1%	187 39.5%	32 6.8%
	女 76 9.6%	304 38.3%	357 45.0%	57 7.2%	
5	車の運転	男 32 4.0%	71 8.9%	264 33.2%	428 53.8%
	女 19 4.0%	41 8.7%	161 34.0%	252 53.3%	
6	インターネット	男 8 1.7%	50 10.6%	197 41.8%	216 45.9%
	女 14 1.8%	87 10.9%	309 38.9%	385 48.4%	
7	人工知能	男 111 14.0%	257 32.4%	263 33.1%	163 20.5%
	女 145 11.4%	356 28.1%	437 34.5%	329 26.0%	
8	テスト成績	男 23 4.9%	61 12.9%	237 50.1%	152 32.1%
	女 19 2.4%	77 9.7%	350 44.0%	349 43.9%	
9	教室の汚れ	男 42 3.3%	138 10.9%	587 46.3%	501 39.5%
	女 41 8.7%	136 28.8%	237 50.1%	59 12.5%	
10	心霊現象	男 100 21.1%	102 21.6%	161 34.0%	110 23.3%
	女 133 16.7%	203 25.5%	256 32.2%	203 25.5%	
11	国際情勢	男 64 13.5%	140 29.6%	192 40.6%	77 16.3%
	女 92 11.6%	272 34.3%	286 36.0%	144 18.1%	
12	戦争・平和	男 156 12.3%	412 32.5%	478 37.7%	221 17.4%
	女 28 5.9%	105 22.2%	224 47.4%	116 24.5%	
13	海外留学	男 10 1.3%	82 10.3%	416 52.4%	286 36.0%
	女 38 3.0%	187 14.8%	640 50.5%	402 31.7%	
14	親の仕事	男 133 28.2%	136 28.8%	102 21.6%	101 21.4%
	女 97 12.2%	135 17.0%	224 28.2%	339 42.6%	
15	自然変異	男 50 10.6%	203 42.9%	162 34.2%	58 13.8%
	女 41 5.2%	230 28.9%	361 45.4%	163 20.5%	
16	日本の景気	男 91 7.2%	432 34.1%	523 41.3%	221 17.4%
	女 33 7.0%	151 31.9%	203 42.9%	86 12.8%	
17	貧困・航線	男 30 3.8%	215 27.0%	403 50.7%	147 18.5%
	女 63 5.0%	366 28.8%	606 47.8%	253 19.9%	
18	自分10年後	男 31 6.6%	165 34.9%	209 44.2%	68 14.4%
	女 57 7.2%	302 38.0%	307 38.7%	128 16.1%	
19	経済格差	男 88 6.9%	467 36.8%	516 41.7%	196 15.8%
	女 34 7.2%	176 37.2%	207 43.8%	56 11.8%	
20	卒業生	男 19 2.4%	166 20.9%	412 51.9%	197 24.8%
	女 53 4.2%	342 27.0%	619 48.9%	253 20.0%	
21	文化祭	男 17 3.6%	54 11.5%	162 34.4%	238 50.5%
	女 16 2.0%	40 5.0%	246 30.9%	493 62.0%	
22	スポーツ	男 37 7.9%	195 41.4%	177 37.6%	62 13.2%
	女 51 6.4%	274 34.5%	325 40.9%	144 18.1%	
23	結婚	男 88 6.9%	469 37.0%	502 39.7%	206 16.2%
	女 82 17.3%	154 32.6%	151 31.9%	86 18.2%	
24	スマートフォン	男 10 1.3%	172 21.6%	319 39.9%	224 28.2%
	女 172 13.6%	326 25.8%	460 36.2%	310 24.4%	
25	友人	男 41 8.7%	97 20.6%	191 40.6%	142 30.1%
	女 25 3.1%	72 9.1%	258 32.5%	439 55.3%	
26	授業	男 66 5.2%	169 13.3%	449 35.5%	581 45.9%
	女 31 6.6%	67 14.2%	169 35.7%	206 43.6%	
27	援助交際	男 57 12.1%	103 21.8%	197 41.6%	116 24.5%
	女 75 9.4%	141 17.7%	304 38.2%	275 34.6%	
28	運命	男 132 10.4%	244 19.2%	501 39.5%	391 30.9%
	女 5 1.1%	46 9.7%	220 46.5%	202 42.7%	
29	睡眠時間	男 5 1.1%	41 7.7%	309 38.9%	414 52.1%
	女 16 1.3%	107 8.4%	529 41.7%	616 48.6%	
30	家族	男 9 1.9%	32 6.8%	195 41.2%	237 50.1%
	女 5 0.6%	30 3.8%	285 35.9%	473 59.6%	

表2【興味・関心：学年】

		1	2	3	4
1	アルバイト	1 38 8.6%	37 8.3%	219 49.3%	150 33.8%
	2 22 5.2%	35 8.3%	212 50.5%	151 36.0%	
2	ボランティア	1 16 4.0%	25 6.2%	217 53.8%	145 36.0%
	2 76 6.0%	97 7.7%	648 51.1%	445 35.2%	
3	将来の職業	1 94 21.1%	176 39.6%	151 33.9%	24 5.4%
	2 86 20.5%	162 38.7%	144 34.4%	22 5.3%	
4	教室の清掃	1 89 22.1%	142 35.2%	147 36.5%	25 6.2%
	2 269 21.2%	485 38.3%	291 34.9%	71 5.6%	
5	車の運転	1 7 1.6%	21 4.7%	168 37.8%	248 55.9%
	2 3 0.7%	9 1.9%	156 36.1%	258 61.9%	
6	インターネット	1 3 0.2%	7 1.7%	115 28.6%	279 69.4%
	2 11 0.9%	36 2.8%	435 34.3%	784 62.0%	
7	人工知能	1 45 10.1%	174 39.1%	199 44.7%	27 6.1%
	2 58 13.8%	159 37.9%	177 42.1%	26 6.2%	
8	テスト成績	1 42 10.4%	156 36.7%	169 41.9%	36 8.9%
	2 145 11.4%	489 38.6%	544 43.0%	89 7.0%	
9	教室の汚れ	1 22 4.9%	52 11.7%	157 35.3%	214 48.1%
	2 16 3.8%	33 7.8%	136 32.3%	236 56.1%	
10	心霊現象	1 33 3.2%	27 6.7%	132 32.8%	231 57.3%
	2 51 4.0%	112 8.8%	425 33.5%	680 53.7%	
11	国際情勢	1 7 1.6%	48 10.8%	168 37.8%	222 49.9%
	2 7 1.7%	50 11.9%	170 40.6%	192 45.8%	
12	戦争・平和	1 8 2.0%	39 9.7%	168 41.7%	188 46.7%
	2 22 1.7%	137 10.8%	506 39.9%	601 47.5%	
13	海外留学	1 51 11.5%	121 27.3%	152 34.2%	120 27.0%
	2 52 12.4%	139 32.1%	131 31.1%	103 24.9%	
14	親の仕事	1 42 10.4%	156 36.7%	169 41.9%	36 8.9%
	2 145 11.4%	356 28.1%	437 34.5%	329 26.0%	
15	自然変異	1 17 3.8%	40 9.0%	213 47.9%	175 39.3%
	2 14 3.3%	46 10.9%	184 43.7%	177 42.0%	
16	日本の景気	1 11 2.7%	52 12.9%	191 47.4%	149 37.0%
	2 42 3.3%	138 10.9%	587 46.3%	501 39.5%	
17	貧困・航線	1 30 6.7%	109 25.1%	238 53.5%	14 11.6%
	2 26 6.2%	117 27.8%	228 54.2%	50 11.9%	
18	自分10年後	1 22 5.5%	101 25.1%	225 55.8%	55 13.6%
	2 78 6.1%	320 25.3%	691 54.5%	179 14.1%	
19	経済格差	1 85 19.1%	111 24.9%	129 29.0%	120 27.0%
	2 65 15.4%	92 23.5%	153 35.3%	104 24.8%	
20	卒業生	1 63 20.6%	95 23.6%	135 33.6%	90 22.3%
	2 233 18.4%	305 24.0%	417 32.9%	313 24.7%	
21	文化祭	1 67 15.1%	151 33.9%	160 36.0%	67 15.1%
	2 58 13.8%	131 32.9%	159 37.9%	72 17.1%	
22	スポーツ	1 31 7.7%	131 32.9%	159 37.2%	82 20.3%
	2 156 12.3%	412 32.5%	478 37.7%	221 17.4%	
23	結婚	1 16 3.6%	71 16.0%	219 49.2%	139 31.2%
	2 13 3.1%	64 15.2%	220 52.4%	123 29.3%	
24	スマートフォン	1 38 3.0%	187 14.8%	640 50.5%	402 31.7%
	2 16 1.7%	105 22.0%	118 26.5%	149 33.5%	
25	友人	1 61 19.2%	97 23.0%	104 24.7%	139 33.0%
	2 73 18.2%	72 17.9%	104 25.9%	153 38.1%	
26	授業	1 230 18.1%	271 21.4%	326 25.7%	440 34.8%
	2 24 5.4%	177 39.8%	162 36.4%	82 18.4%	
27	援助交際	1 35 8.3%	129 32.1%	187 44.4%	64 15.2%
	2 32 7.9%	121 30.0%	175 43.4%	75 18.6%	
28	運命	1 91 7.2%	433 34.1%	523 41.3%	221 17.4%
	2 22 4.9%	139 32.1%	214 48.1%	70 15.7%	
29	睡眠時間	1 25 5.9%	128 30.4%	193 45.8%	75 17.8%
	2 16 4.0%	99 24.6%	200 49.6%	88 21.8%	
30	家族	1 63 5.0%	366 28.8%	606 47.8%	253 19.9%
	2 36 8.1%	187 42.0%	159 35.7%	63 14.2%	

琉球大学教育学部紀要 第92集

表3 【価値観（善悪観）：男女】

		1					2					3					4					5				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計				
1	学校・遊戯	男	184	39.0%	210	44.5%	69	14.6%	3	0.6%	6	1.3%														
		女	354	44.6%	340	42.8%	89	11.2%	5	0.6%	6	0.8%														
		計	538	42.5%	550	43.4%	158	12.5%	8	0.6%	12	0.9%														
2	教室・落書	男	212	44.9%	198	41.9%	55	11.7%	2	0.4%	5	1.1%														
		女	372	46.9%	320	40.3%	87	11.0%	10	1.3%	5	0.6%														
		計	584	46.1%	518	40.9%	142	11.2%	12	0.9%	10	0.8%														
3	部活・没頭	男	64	13.6%	112	23.7%	247	52.3%	34	7.2%	15	3.2%														
		女	92	11.6%	173	21.8%	456	57.4%	56	7.1%	17	2.1%														
		計	156	12.3%	285	22.5%	703	55.5%	90	7.1%	32	2.5%														
4	無断借用	男	226	48.0%	197	41.8%	41	8.7%	4	0.8%	3	0.6%														
		女	419	52.8%	311	39.2%	50	6.3%	4	0.5%	10	1.3%														
		計	645	51.0%	508	40.2%	91	7.2%	8	0.6%	13	1.0%														
5	カンニング	男	333	70.6%	103	21.8%	24	5.1%	5	1.1%	7	1.5%														
		女	636	80.1%	119	15.0%	22	2.8%	3	0.4%	14	1.8%														
		計	969	76.5%	222	17.5%	46	3.6%	8	0.6%	21	1.7%														
6	政治家階級	男	327	69.3%	86	18.2%	49	10.4%	7	1.5%	3	0.6%														
		女	626	79.1%	92	11.6%	61	7.7%	5	0.6%	7	7/791														
		計	953	75.5%	178	14.1%	110	8.7%	12	1.0%	10	0.8%														
7	授業サボリ	男	197	41.8%	178	37.8%	82	17.4%	10	2.1%	4	0.8%														
		女	316	39.8%	307	38.7%	155	19.5%	10	1.3%	6	0.8%														
		計	513	40.6%	485	38.3%	237	18.7%	20	1.6%	10	0.8%														
8	ジュース	男	148	31.4%	166	35.2%	131	27.8%	19	4.0%	8	1.7%														
		女	262	33.0%	276	34.8%	204	25.7%	35	4.4%	17	2.1%														
		計	410	32.4%	442	34.9%	335	26.5%	54	4.3%	25	2.0%														
9	皆勤	男	12	2.5%	11	2.3%	37	4.7%	118	14.5%	83	17.6%														
		女	12	1.5%	7	0.9%	37	4.7%	201	15.9%	949	75.2%														
		計	24	1.9%	18	1.4%	70	5.5%	201	15.9%	949	75.2%														
10	無免許運転	男	346	73.3%	98	20.8%	21	4.4%	1	0.2%	6	1.3%														
		女	667	84.0%	109	13.7%	5	0.6%	4	0.5%	9	1.1%														
		計	1013	80.0%	207	16.4%	26	2.1%	5	0.4%	15	1.2%														
11	ボーイ捨て	男	257	54.6%	183	38.9%	22	4.7%	1	0.2%	8	1.7%														
		女	579	73.1%	180	22.7%	10	1.3%	10	1.3%	13	1.6%														
		計	836	66.2%	363	28.7%	32	2.5%	11	0.9%	21	1.7%														
12	スポーツ推薦	男	17	3.6%	11	2.3%	98	20.8%	153	32.4%	193	40.9%														
		女	17	2.1%	14	1.8%	129	16.2%	293	36.9%	341	42.9%														
		計	34	2.7%	25	2.0%	227	17.9%	446	35.2%	534	42.2%														
13	授業延長	男	150	31.8%	101	21.4%	192	40.1%	15	3.2%	14	3.0%														
		女	197	24.8%	231	29.1%	318	40.1%	40	5.0%	8	1.0%														
		計	347	27.4%	332	26.2%	510	40.3%	55	4.3%	22	1.7%														
14	バイト遊戯	男	226	47.9%	183	38.8%	53	11.2%	3	0.6%	7	1.5%														
		女	412	51.9%	308	38.8%	59	7.4%	7	0.9%	8	1.0%														
		計	638	50.4%	491	38.8%	112	8.8%	10	0.8%	15	1.2%														
15	信号無視	男	205	43.3%	188	39.7%	66	14.0%	8	1.7%	6	1.3%														
		女	369	46.5%	303	38.2%	101	12.7%	6	0.8%	15	1.9%														
		計	574	45.3%	491	38.8%	167	13.2%	14	1.1%	21	1.7%														
16	飲み歩き	男	34	7.2%	65	13.8%	312	66.1%	47	10.0%	14	3.0%														
		女	50	6.3%	166	20.9%	480	59.2%	83	10.5%	15	1.9%														
		計	84	6.6%	231	18.2%	792	62.6%	130	10.3%	29	2.3%														
17	収益金寄付	男	21	4.4%	22	4.7%	65	13.7%	159	33.6%	206	43.6%														
		女	19	2.4%	23	2.9%	108	13.6%	201	25.4%	441	55.7%														
		計	40	3.2%	45	3.6%	173	13.7%	360	28.5%	647	51.1%														
18	輸血協力	男	9	1.9%	5	1.1%	57	12.1%	149	31.5%	253	53.5%														
		女	9	1.1%	11	1.4%	44	5.5%	234	29.5%	495	62.4%														
		計	18	1.4%	16	1.3%	101	8.0%	383	30.3%	748	59.1%														
19	友人・遊戯	男	97	20.6%	257	54.4%	99	21.0%	13	2.8%	6	1.3%														
		女	150	18.9%	446	56.1%	170	21.4%	23	2.9%	6	0.8%														
		計	247	19.5%	703	55.5%	269	21.3%	36	2.8%	12	0.9%														
20	塾・勉強	男	22	4.7%	40	8.5%	205	43.4%	130	27.5%	75	15.9%														
		女	23	2.9%	86	10.8%	342	43.0%	237	29.8%	107	13.5%														
		計	45	3.6%	126	9.9%	547	43.2%	367	29.0%	182	14.4%														
21	授業・内職	男	41	8.7%	123	27.3%	243	51.5%	36	7.6%	23	4.9%														
		女	88	6.6%	249	31.5%	403	50.9%	55	7.0%	16	2.0%														
		計	109	8.6%	378	29.9%	646	51.1%	91	7.2%	39	3.1%														
22	シルバースーツ	男	201	42.8%	168	35.7%	89	18.9%	9	1.9%	3	0.6%														
		女	453	57.4%	223	28.3%	93	11.8%	11	1.4%	9	1.1%														
		計	654	51.9%	391	31.1%	182	14.5%	20	1.6%	12	1.0%														
23	共同募金	男	9	1.9%	14	3.0%	46	9.7%	186	39.4%	217	46.0%														
		女	15	1.9%	8	1.0%	46	5.8%	213	26.8%	513	64.5%														
		計	24	1.9%	22	1.7%	92	7.3%	399	31.5%	730	57.6%														
24	ガム吐き捨て	男	264	56.1%	173	36.7%	21	4.5%	8	1.7%	5	1.1%														
		女	580	73.0%	183	23.0%	11	1.4%	8	1.																

下地・島袋：沖縄県の高校生の価値観と興味に関する調査研究（第二報）

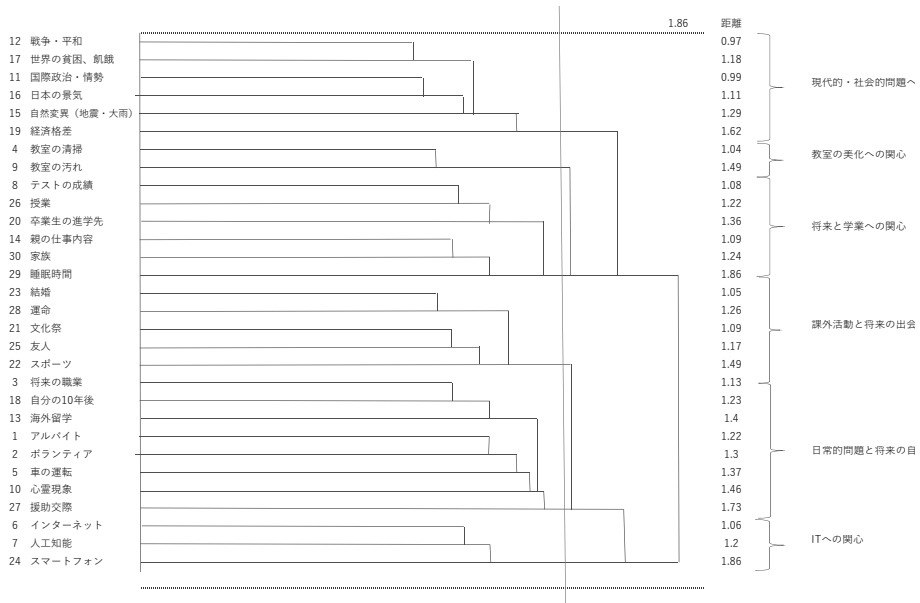


図1 興味・関心のクラスター分析

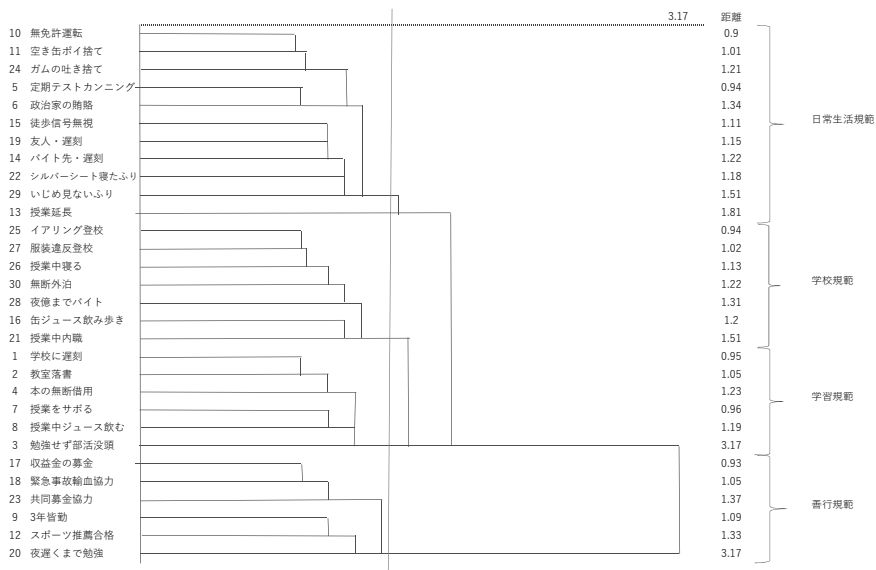


図2 価値観（善悪観）のクラスター分析